

## 事業の概要

### 施行地区の位置

本地区は、西原町の中心部より北へ約2 kmに位置し、本町より中城村に通じる県道那覇北中城線及び宜野湾市に通じる県道宜野湾西原線に囲まれた、面積約40.4haの地区である。

### 事業の目的

本地区は、県都那覇市を始め、浦添市、宜野湾市などの人口集中都市の通勤圏内に位置するうえ、琉球大学移転及び、附属病院の開設により、スプロール化が急速に進行しつつある地区である。このため早急に道路・公園等の公共施設を整備改善するとともに、健全で活力ある文教のまちにふさわしい住宅地の造成を行い、市街地環境の向上に寄与することを目的として事業を行った。

### 事業の概要

|        |                  |                                             |
|--------|------------------|---------------------------------------------|
| 名 称    | 那覇広域都市計画事業       | 換地処分公告：平成 28 年 11 月 4 日                     |
|        | 上原棚原土地区画整理事業     | 施 行 期 間：昭和63年度～平成31年度(清算期間含む)               |
| 施 行 者  | 西原町              | 総 事 業 費：約 74.6 億円                           |
| 面 積    | 約 40.4 ha        | 平均減歩率：29.23 %<br>(公共減歩 20.47%、保留地減歩 8.76 %) |
| 事業計画決定 | 昭和 63 年 4 月 23 日 |                                             |

### 土地利用状況

|         | 施 行 前      |        | 施 行 後      |        |
|---------|------------|--------|------------|--------|
|         | 地 積 (㎡)    | 割合(%)  | 地 積 (㎡)    | 割合(%)  |
| 公 共 用 地 | 51,255.33  | 12.69  | 123,445.54 | 30.56  |
| 宅 地     | 351,882.76 | 87.10  | 249,611.50 | 61.79  |
| 保 留 地   | —          | —      | 30,909.63  | 7.65   |
| 測 量 増 減 | 828.58     | 0.21   | —          | —      |
| 総 計     | 403,966.67 | 100.00 | 403,966.67 | 100.00 |

## 審議会委員及び評価員

### 審議会委員

|       |      |             |              |         |             |
|-------|------|-------------|--------------|---------|-------------|
| 会 長   | 屋良朝光 | 昭和63年～平成28年 | 元 委 員        | 東 壮 八   | 平成10年～平成15年 |
| 副 会 長 | 比嘉貞祐 | 平成15年～平成28年 | 元 委 員        | 宮 里 長 治 | 昭和63年～平成15年 |
| 元副会長  | 比嘉昭幸 | 昭和63年～平成28年 | 元 委 員        | 喜 納 昌 吉 | 昭和63年～平成10年 |
| 委 員   | 屋良朝昌 | 昭和63年～平成28年 | <b>学識経験者</b> |         |             |
| 委 員   | 伊波晨雅 | 昭和63年～平成28年 | 委 員          | 備瀬ヒロ子   | 平成10年～平成28年 |
| 委 員   | 大城盛廣 | 平成15年～平成28年 | 委 員          | 小橋川 聡   | 平成27年～平成28年 |
| 委 員   | 稲福恭助 | 平成20年～平成28年 | 元 委 員        | 伊波彌三治   | 平成15年～平成27年 |
| 元 委 員 | 稲福恭信 | 平成20年～平成25年 | 元 委 員        | 銘 苅 清 一 | 昭和63年～平成15年 |
| 元 委 員 | 伊波精吉 | 昭和63年～平成20年 | 元 委 員        | 糸 数 雄 介 | 昭和63年～平成10年 |
| 元 委 員 | 屋良朝清 | 昭和63年～平成20年 |              |         |             |

### 評価員

|       |      |       |      |      |         |      |         |
|-------|------|-------|------|------|---------|------|---------|
| 評 価 員 | 新川康吉 | 評 価 員 | 我謝孟功 | 元評価員 | 平良栄一    | 元評価員 | 平 良 昌 二 |
| 評 価 員 | 新里 久 | 評 価 員 | 城間正一 | 元評価員 | 宮 平 定 昌 | 元評価員 | 棚 原 盛 光 |
| 評 価 員 | 翁長正吉 |       |      | 元評価員 | 上 間 明   |      |         |

### 施行前【昭和52年】



### 施行後



お問い合わせ  
西原町役場 建設部 都市整備課  
〒903-0220  
中頭郡西原町字与那城140番地の1  
電話:098-945-5041 FAX:098-945-4580

### 那覇広域都市計画事業

## 上原棚原土地区画整理事業

－「文教のまち」にふさわしいまちづくり－



西原町観光キャラクター



さわりん

## 西原町

## 竣工によせて



上原棚原土地区画整理事業（40.4ha）は、昭和 63 年の事業認可を受け「文教のまち」にふさわしいまちづくりを進め 30 年余という長い年月を経て、竣工に至りました。

これもひとえに区域内の権利者の方々をはじめ、上原、棚原自治区、審議会委員、評価員の皆さま、そして多くの町民皆さまと関係者のご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

本事業は、本土復帰後国立琉球大学、同大学医学部附属病院並びに沖縄キリスト教短期大学の移転が次々となされ、また県都那覇市を始め、浦添市、宜野湾市などの人口集中都市に隣接していることもあり、スプロール化が進みつつあったため、早急に道路・公園等の公共施設を整備改善するとともに、健全で活力ある文教のまちにふさわしい住宅地の造成を行い市街地環境の向上に寄与することを目的に整備を行い、現在、本地域の様子は、「文教のまち」にふさわしい文教施設、医療施設等、住宅の建築、商業の立地が進み、日々、まちの賑わいが創出されているところです。また、交通の便でも、沖縄自動車道（西原インターチェンジ・幸地インターチェンジ）、県道（宜野湾西原線・那覇北中城線・浦添西原線）、沖縄都市モノレール浦西駅などの交通アクセスも確立され、益々発展が期待できるまちになってきました。

本町は、これまで地域の皆さまが大切に守り育てられましたまちづくりを生かしながら、健全で賑わいのある安全で安心な魅力にとんだまちづくりを、町民の皆さまと一緒に取り組んで参りますので、皆さまの変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、より一層のご繁栄をお祈りして、竣工のごあいさつとさせていただきます。

平成 29 年 11 月  
西原町長 上 間 明

施 行 前



琉球大学附属小学校付近

施 行 後



上原交差点



琉球大学南口付近



国際交流会館からの眺望



施 行 前



沖縄キリスト教学院大学・短期大学からの眺望

施 行 後



旧県道29号線



白河公園付近からの眺望



県道29号線と町道棚原東線のT字路

